

## 参加者プロフィール

	<p><b>西園寺裕夫 Hiroo Saionji</b></p> <p>五井平和財団理事長。ワールド・ピース・プレーヤー・ソサエティ(本部ニューヨーク)理事長。民族、宗教、政治を超えたニュートラルな平和運動を世界各地で展開すると共に様々な国際機関や NGO と協力し、「新しい文明を築くイニシアティブ」などの平和構築に向けた活動を推進。2008 年西園寺昌美と共に、インドの「哲学者 聖シュリー・ニャーネシュワラー世界平和賞」受賞。日本ユネスコ国内委員会委員。</p>
	<p><b>西園寺昌美 Masami Saionji</b></p> <p>五井平和財団会長。白光真宏会会長。ワールド・ピース・プレーヤー・ソサエティ代表。ブダペストクラブ名誉会員。世界賢人会議メンバー。21 世紀の人類の生き方をテーマに講演、執筆、平和啓発活動を国内外で展開。アービン・ラズロ博士との共著『あなたは世界を変えられる』ほか国内外で刊行された著書 50 冊超。2010 年女性リーダーサミットでサークルアワード、2016 年バーバラ・フィールズ人道平和賞受賞。</p>
<p><b>セッション 1</b></p>	
	<p><b>バーバラ・フィールズ Barbara Fields</b></p> <p>グローバル・ニュー・ソート協会主宰。ガンジー師・キング牧師のシーズン・フォー・ピース&amp;ノンバイオレンス共同創設者。ダライ・ラマ法王との統合ダイアログにも注力。世界宗教会議、仏教徒・キリスト教徒学会の事業ディレクター、ユネスコ宗教・平和セミナー代表者も務めた。レリジャス・サイエンス（意識科学）・インターナショナル初代平和賞受賞。www.agnt.org</p>
	<p><b>ステファン・トラヴィス・ポープ Stephen Travis Pope</b></p> <p>作曲家。映画監督。コンピューター科学者。80 年代よりマルチメディア・ソフトウェアの開発を行い、音楽理論、人工知能などの技術書を 100 冊以上出版。スタンフォード大学ほか教壇に立ち、音楽研究を行う。クエーカー(キリスト友会)実践者。「暴力に代わる手段プロジェクト」のファシリテーター。10 年以上、米カリフォルニア州や連邦政府の刑務所制度の仕事に携わってきた。www.create.ucsb.edu/~stp</p>
	<p><b>リンダ・フランシス Linda Francis</b></p> <p>シート・オブ・ザ・ソウル研究所共同創設者。スピリチュアルなパートナーシップを創造するためのプログラム、活動、教材を提供している。ニューヨーク・タイムズのベストセラー作品『ザ・ハート・オブ・ソウル：感情的認識』、『ザ・マインド・オブ・ソウル：責任ある選択』を夫のゲイリー・ズーカフ氏と共著。カイロプラクティック・ドクター、認定看護師。www.seatofthesoul.com</p>
	<p><b>サンデ・ハート Sande Hart</b></p> <p>Charter for Compassion(思いやりの憲章)女性・少女部門国際ディレクター。女性のリーダーシップによって世界に癒しと変容をもたらすため、女性の声を取り入れ、女性が参画できる機会を拡げる活動を実施。9.11 後に生まれた女性による多宗教連盟(S.A.R.A.H)創設者・理事長。世界最大のグラスルーツの宗教団体ネットワーク(URI North America)元会長。www.sandehart.com www.charterforcompassion.org/index.php/partners/women-and-girls</p>
	<p><b>村田光平 Mitsuhei Murata</b></p> <p>元駐スイス大使。東京大学卒業後、外務省研修生としてフランスに留学。以後、中東第一課長、宮内庁御用掛、駐仏公使、駐セネガル大使、衆議院渉外部長などを歴任。現在、日本ナショナルトラスト顧問、ビジネスインテリジェンス協会顧問。東海学園大学名誉教授。天津科技大学名誉教授。著書『新しい文明の提唱－未来の世代へ捧げる－』、『原子力と日本病』ほか。</p>

**プリータ・バンサル Preeta Bansal**

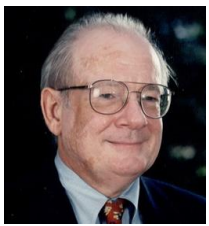
米国政府、法曹界、公共政策、教育、グローバルビジネス等、分野を横断して活躍。元ニューヨーク州訟務長官。連邦政府の人権委員として、国際間の宗教的奉仕活動と多宗教間の協力を担当分野とする米国国際宗教自由委員会議長。米連邦最高裁判所調査官。オバマ大統領時代には、法律顧問・上級政策顧問を歴任。

**セッション 2****ウェンディ・クレイグ＝パーセル Wendy Craig-Purcell**

スピリチュアル・リーダー。講演者。23歳で牧師に。国際的な講演者であり、ダライ・ラマ法王の呼びかけによる統合ダイアログの共同ホストを務める。ハーバード交渉プロジェクトとの連携により「アブラハムの道＝中東で預言者アブラハムの足跡を辿る恒久的な巡礼ルート」計画を支援。ガンジー非暴力賞受賞。元グローバル・ニュー・ソート協会副理事長。www.wendycraigpurcell.com

**ゲイリー・ズーカフ Gary Zukav**

シート・オブ・ザ・ソウル研究所共同創立者。ニューヨーク・タイムズのベストセラーに選出された著述家。代表作は同ベストセラー1位に3年連続選ばれた『シート・オブ・ザ・ソウル』。初作『ダンシング・ウ・リー・マスターズ』は新しい物理の概観を描き、ブック・アワード・フォア・サイエンス受賞。著書は30か国語に翻訳、売上600万部。ベトナム戦争時の米国陸軍グリーンベレ将校。www.seatofthesoul.com

**レイモンド・A・ムーディー Raymond A. Moody**

世界に高名な学者、研究者、医師。「臨死体験」（70年代本人による造語）の第一人者。世界的ベストセラー『垣間見た死後の世界』をはじめ著書12冊。最新刊『永遠の別世界を垣間見る―臨死共有体験』では、臨死体験者の共通事象を発表。悲しみからの回復や死に関して、ホスピス勤務者、聖職者、心理学者、医師ほか医療専門家を訓練。世界人道賞受賞。  
www.lifeafterlife.com

**ホセラ・ゴンザレス Joserra González**

起業家。瞑想家。人間の心の目覚めを促し、協力と愛と豊かさの文化の創出と、精神的かつ物質的福祉の向上を目指すプロジェクトを展開。「あなたが内から変わるとき、世界は変わる」の“アウェイキン・サークル”、「恩送りのレストラン」の“カルマ・キッチン”、「頭と心をつなぎ、それを手を通して奉仕する」ための“3日間のヘッド・ハート・アンド・ハンズ・リトリート”等。

**ドメン・コチェヴァール Domen Kočevár**

マリボル大学で社会学と神学を修める。アルマ・M・カーリン神智学図書館創設者兼館長。リベラル・カトリック教会（神智学と転生を受容する独立カトリック教会）の司祭として、西洋神秘主義学派に所属、「永遠の哲学」の研究を行う。アウシュヴィッツにある教育による平和研究所設立準備メンバーとして、「一つの人類」という概念の啓発とその価値の普及に尽力。www.jivatma.si/en

**高橋徳 Toku Takahashi**

関西の病院で消化器外科を専攻した後、渡米。ミシガン大学助手、デューク大学教授を経て、現在ウイスコンシン医科大学教授。主な研究テーマは「統合医療」と「オキシトシンの生理作用」。視床下部で産生されるオキシトシンは社交性の向上に関与しており、彼の研究成果は健やかで愛溢れる社会の構築にオキシトシンが不可欠である可能性を想起させる。著書『人は愛することで健康になれる』『あなたが選ぶ統合医療』。https://kenkodojoclinic.toku.wordpress.com

	<p><b>美内すずえ Suzue Miuchi</b></p> <p>漫画家。16 才の時、『山の月と子ダヌキと』で集英社『別冊マーガレット』で金賞を受賞し、高校生漫画家としてデビュー。ベストセラー作品『ガラスの仮面』は、連載 40 周年を迎え、これまでに 49 巻、国内だけでも 5 千万部を売上げ、TV アニメ化、ドラマ化、舞台化されている。光と闇の伝奇ロマン『アマテラス』は自らの神秘体験を盛り込んでおり、メッセージ性の高い読み物として、幅広い層に愛読者が多い。</p>
	<p><b>アラン・ブリスキン Alan Briskin</b></p> <p>コレクティブ・ウイズダム・イニシアティブ共同創業者。著述家。芸術家。組織的な学習の開拓者。30 年以上に亘り、コンサルタントとして、団体や組織に固定観念の変容のためのオリエンテーション等を行い、集合知を形成できるよう情熱を注いでいる。www.alanbriskin.com</p>
<p><b>セッション 3</b></p>	
	<p><b>サリー・アン・ラネイ Sally Ann Ranney</b></p> <p>米国再生可能エネルギー研究所所長。女性たちによる地球と気候変動の行動ネットワーク共同創設者。IUCN（国際自然保護連合）自然保護者。環境、エネルギー、気候変動分野で 40 年に亘り活躍。3 人の米国大統領の元で働き、レーガン大統領からは米国アウトドア委員会委員に任命された。ホラス・オルブライト環境保護賞、国際自然保護賞ほか受賞。www.sallyranney.com</p>
	<p><b>セスト・ジョヴァンニ・カスタニョーリ Sesto Giovanni Castagnoli</b></p> <p>国際的起業家。開発コンサルタント。ワールド・スピリット・フォーラム共同設立者。スピリチュアル分野への橋渡し役として、企業や個人に意識変容を促す講演やワークショップを実施。2014年に開始した「YES イニシアティブ」で、青少年失業率の世界的な減少に貢献。</p> <p>www.evolutant.com www.thegreenpilgrims.ch/english</p>
	<p><b>増川いづみ Izumi Masukawa</b></p> <p>ミシガン州立大学にて栄養学とバイオ電子工学の博士号を取得。その後、MITにて量子力学の修士号を取得。水の分子構造学と磁気共鳴学、流体力学を専門とする実験に携わりマイクロとマクロの面から水を研究。また、電磁気の研究で各国の研究機関と共同で臨床に携わり、電磁波公害に対し警鐘を鳴らす。(株)テクノエーオーアジア代表取締役。近年は、サウンド・ヒーリングの普及活動を行う。</p>
	<p><b>広中和歌子 Wakako Hironaka</b></p> <p>元環境庁長官。地球環境行動会議(GEA)事務総局長。お茶の水女子大学卒業後、アメリカへ留学。約 20 年の滞米生活。帰国後は教育、文化、女性の社会参加などの分野で講演、インタビュー、エッセイなど広範囲に活躍。1986 年参議院議員に初当選し、4 期務める。財団法人水と緑の惑星保全機構理事長。地球憲章アジア太平洋・日本委員会代表として地球憲章の普及にあたる。</p>
	<p><b>ダビド・レアル・ガルシア David Leal Garcia</b></p> <p>ファシリテーター。紛争の仲介者。組織・コミュニティ・企業への新しい人の参画と、それに伴う変化に関する専門家。社会学の博士課程で、多数者の対話を創造性溢れた意義あるものにするためのツールを開発中。職業訓練や夢の開発ワークショップを通して、個人や団体が持つユニークなギフトを実現し、それらを世界に拡大・共有できるよう支援している。</p>

#### セッション 4



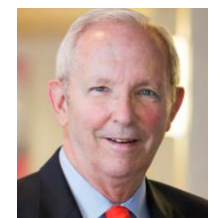
**川村真妃 Maki Saionji Kawamura**

五井平和財団常務理事。白光真宏会副会長。中高時代をアメリカとドイツで過ごす。東海大学医学部卒。専門は小児科。2007年同財団常務理事就任。どんな人にも神聖なる精神が存在しており、そこで人々や自然とつながることで、多様な価値が尊重される平和な世界がつけられるという信念のもと、国際交流活動を行うと共に、様々な講演会、ワークショップを開催している。



**シャミマ・アミン Shamima Amin**

ユヌス・クリエイティブ・ラボCOO。ダコタ大学、アトランタ大学、ハーバード大学などで教育リーダーシップトレーニングを習得し、タスキーギ大学のチーフスタッフや、国家委員会、非営利組織などの理事及び議長などを務める。



**サム・ビアード Sam Beard**

非営利団体 GIFT（明日のためのグローバル投資財団）創設者。半世紀以上に亘り、草の根レベルのリーダーシップを発揮し、社会にインパクトを与えるアイデアを実行。ニクソンからフォード、クリントン、レーガン、ブッシュ、オバマら歴代8名の米国大統領政権で事業を創出。60年代、ロバート・ケネディ元司法長官と社会正義と貧困撲滅に注力し、低所得者1千万人超の雇用を創出。

[www.sambeard.org](http://www.sambeard.org) [www.sambeardgift.org](http://www.sambeardgift.org)



**ガブリエーレ・カスタニョーリ Gabriele Castagnoli**

内観の実践者。マーケティングのキャリアを捨て、自ら立ち上げた「oralab—develop mutually」を通じて、個人やグループと「宇宙の極と人間の文化—これらの関係と統合的発展」について追求。その他、スピーカー、イベントデザイン、会議や文化イベントのモデレーター、執筆活動を行う。

[www.oralab.ch/english](http://www.oralab.ch/english) [www.thegreenpilgrims.ch/english](http://www.thegreenpilgrims.ch/english)



**野中ともよ Tomoyo Nonaka**

NPO 法人ガイア・イニシアティブ代表。NHK、テレビ東京などでキャスターとして活躍後、政府審議会委員や、アサヒビール、三洋電機などの企業取締役を歴任。2007年のNPO立ち上げ時より現職。ガイア（地球）に共生するものとして、持続可能な社会の創造に向け、社会のステークホルダー（政府・企業・消費者など）に「気づき」と「行動」を促す様々なプロジェクトを展開している。ハワイ大学客員教授。



**パラグ・シャー Parag Shah**

ダイヤモンド製造ならびに地球規模の流通を手がけるファミリー事業「K・ガードハール・インターナショナル・プライベート有限会社」の経営に携わる。インド・スラト市にあるファウンテンヘッドスクール（幼稚園～高校／国際バカロレア認定校）の共同創設者。サービススペースのボランティアとして、様々なプロジェクトを年間を通してアクティブに推進している。

[www.kgirdharlal.com](http://www.kgirdharlal.com) [www.fountainheadschoools.org](http://www.fountainheadschoools.org)

#### セッション 5



**ハフサット・アビオラ＝コステロ Hafsat Abiola-Costello**

民主化運動家。政治家。2016年度五井平和賞受賞者。ナイジェリアの民主化運動に命を賭して戦った両親の遺志を胸に、NGO 団体クディラット・イニシアティブ・フォー・デモクラシー（KIND）を設立し、女性の社会参画やリーダーシップを推進し、アフリカの民主化と発展のために貢献している。

[www.kind.org](http://www.kind.org)

	<p><b>伊勢桃代 Momoyo Ise</b></p> <p>国連大学初代事務局長。女性のためのアジア平和国民基金の元専務理事兼事務局長。慶応義塾大学卒業後、アメリカシラキュース大学で計量社会学、コロンビア大学で都市計画を専攻。ハーバード大学で比較文化研究に携わる。国連ニューヨーク本部に 28 年間勤務。現在は、国連システム元国際公務員日本協会会長として、国連システムの活動協力及び国際公務員の人材育成支援にあたる。</p>
	<p><b>モハマッド・アリ・ブイアン Mohammad Ali Bhuiyan</b></p> <p>経済学博士。前アメリカ連邦議会議員候補者（ジョージア州第6選挙区）。約30 年に亘り、ビジネス、学術、国際、慈善事業分野に携わる。起業家精神を高めるための会議やビジネス・プラン・コンペなどの専門家かつ優れたファンドレイザーであり、様々な結びつきを構築している。紳士録“Who’s Who”米国版、世界版でも紹介される。</p>
	<p><b>岩男壽美子 Sumiko Iwao</b></p> <p>心理学者(社会心理学)。慶應義塾大学名誉教授。元男女参画審議会会長。現在は、(一社)キリマンジャロの会代表として、タンザニアに「さくら女子中学校」を開校し、その運営と教育支援に携わる。東京都市大学名誉教授。立教大学講師。リッキービジネスソリューション監査役。元国家公安委員会委員。海外向け情報誌『ジャパンエコー』元編集長。「皇室典範に関する有識者会議」メンバー。</p>
	<p><b>ニーナ・マイヤーホフ Nina Meyerhof</b></p> <p>若者を内なるリーダーシップに目覚めさせる組織 Children of the Earth 理事長。「Conscious Education: The Bridge to Freedom」共著者。マザー・テレサ賞、市民平和賞、国際教育者賞、賢人賞受賞。文化・民族・宗教の違いを超え、人々が一つに調和した世界のために努力することを提言。アウシュヴィッツに、持続可能な平和のための研究所の設立に専心中。www.coeworld.org</p>
<b>ゲスト参加者</b>	
	<p><b>アミータ・バンサル・マーティン Ameeta Bansal Martin</b></p> <p>医学博士。小児心臓専門医。ネブラスカ州リンカーン市を拠点に、25 年に亘り、コミュニティ唯一の小児心臓専門医として、数千人の乳幼児をケア。医療にマインドフルネスを取り入れ、子どもたちの統合ヒーリングをコミュニティに広める方法を模索している。</p>
	<p><b>ミタ・シャー Mita Shah</b></p> <p>民族衣装デザイナーとして、デザイン・スタジオを経営。NGO 団体ズンビッシュ（Zumbish）の共同創設者。スタジオ経営の目的は、自身の NGO 団体を資金的にサポートするため。インドの恵まれない子どもたちへの支援活動に全身全霊を傾けている。</p>
	<p><b>伊江玲美 Remi Ie</b></p> <p>スローフード国際本部日本ディレクター、スローフード日本代表。行政や企業を中心にコンサルティングを国内外にて行い、2012 年にはブータン王国の GNH Center の日本大使に任命される。2015 年イタリアの「食科学」大学院 University of Gastronomic Sciences 卒業後、スローフード日本ディレクターに。《食》を媒体とした持続可能な地球との歩みを、次世代の担い手と共に考えていく活動を展開中。</p>

	<p><b>糸数慶子 Keiko Itokazu</b></p> <p>参議院議員。沖縄県読谷村生まれ。米軍占領下で育ち、基地の重圧と平和の尊さを実感。読谷高校卒業後、バスガイドになる。1992年より市民本位の政治を訴え、県会議員を3期務める、2004年参議院議員、初当選。2007年参議院再選。2013年3選。現在、国会内では無所属、外交防衛委員会委員。沖縄社会大衆党委員長。平和、環境、教育、女性問題を柱に活動を続けている。</p>
	<p><b>今田美奈子 Minako Imada</b></p> <p>洋菓子研究家、食卓芸術家。ヨーロッパ各地の国立の製菓学校やホテル学校で学び、「今田美奈子食卓芸術サロン」（今田美奈子お菓子教室）を主宰。2003年フランス政府芸術文化勲章受章。フランス・サン・バキュス美食協会より美食大使の称号、他多数受賞。（一社）「国際食卓芸術アカデミー協会」会長。新宿高島屋4階に「サロン・ド・テ・ミュゼ イマダミナコ」をオープン。</p>
	<p><b>堂本暁子 Akiko Domoto</b></p> <p>前千葉県知事。元参議院議員。現在は男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表、女子刑務所のあり方研究委員会委員長として活躍。東京女子大学文学部卒業。TBSに入社。記者・ディレクターとして、報道番組等の制作に携わる。その後政界入り。環境問題にも尽力し、IUCN(国際自然保護連合)副会長、GLOBE(地球環境国際議員連盟)第5代世界総裁を歴任。<a href="http://domoto.jp">http://domoto.jp</a></p>
	<p><b>鳩山 幸 Miyuki Hatoyama</b></p> <p>「幸流」家元。ライフスタイルの伝道師。神戸海星女子学院卒業。宝塚歌劇団の団員として6年間、舞台上で活躍するほか、テレビにも出演。退団後、渡米し、鳩山友紀夫氏と知り合い結婚。『鳩山家の愛情ごはん』等、料理のレシピ本や随筆を多数出版。3.11の震災以後「幸流(みゆきりゅう)」を開講し、講演活動などを行ないながら、映画製作の夢に向かって取り組んでいる。</p>
	<p><b>原不二子 Fujiko Hara</b></p> <p>通訳者、(株)ディプロマット代表取締役社長。通訳翻訳サービス及びスクールを運営。ダボス会議、G7サミット等の国際会議で活躍。国際会議通訳者協会 AIIC(在スイス)会員、欧州連合公認通訳者。上智大学大学院外国語学研究科博士課程修了。祖父は、「憲政の父」尾崎行雄、母は「難民を助ける会」会長の相馬雪香。(財)尾崎行雄記念財団理事、学堂会代表。<a href="http://diplomatt.com">http://diplomatt.com</a></p>
	<p><b>三井嬉子 Yoshiko Mitsui</b></p> <p>公益財団法人スペシャルオリンピックス日本会長。公益社団法人山形交響楽協会会長。神戸女学院大学社会学部卒業後、神戸市立外国語大学スペイン語科在学中に松阪三井家へ嫁ぐ。1994年よりスペシャルオリンピックス活動に携わる。スペシャルオリンピックス国際本部の理事も務め、知的障害者の支援にグローバルな意味でも貢献。</p>

